第2章

ImageTouch を使う

この章では、ImageTouch の起動と終了、画面に表示されるボタンやメニューの使い方など ImageTouch の基本的な操作と設定について説明します。

ImageTouch の起動と終了

ImageTouch の起動と終了の操作について説明します。

ImageTouch を起動する

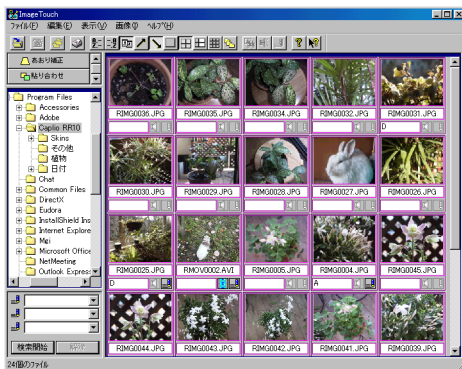
ImageTouch を Windows のスタートメニューから起動します。

1 Windows のタスクバーの［スタート］を選択する

2 ［プログラム］、［Caplio RR10 Software］をポイントし［ImageTouch］を選択する

ImageTouch が起動し、サムネイル一覧が表示されます。

・ImageTouch を起動したときに、最初に表示するフォルダを設定することができます。

P.83「ImageTouch の起動フォルダを設定する」

P.25「サムネイル一覧でできること」

ImageTouch を終了する

ImageTouch を終了します。

1 ［ファイル］から［終了］を選択するか、画面右上の ☒ をクリックする

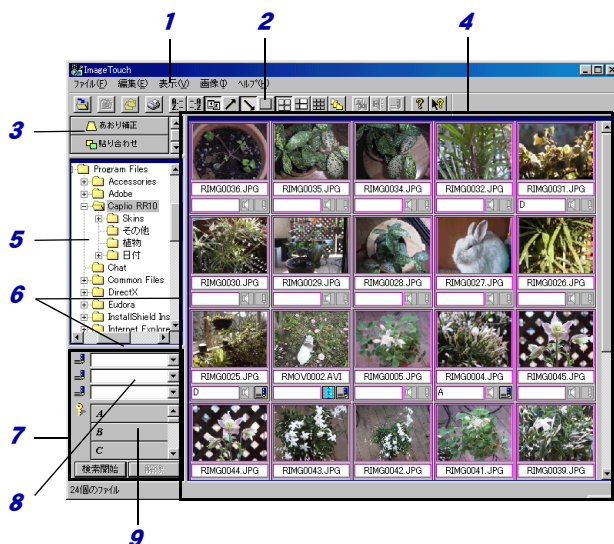
ImageTouch が終了します。

P.107「ファイルメニュー」

ImageTouchの画面について

ImageTouch の画面に表示されるさまざまな要素の見方や使い方を簡単に説明します。

サムネイル一覧

ImageTouch を起動すると表示されるのが「サムネイル一覧」です。この画面には、指定したフォルダに保存されている画像がサムネイル（小さな絵）で表示され、どんな画像が保存されているかを一目で確認できます。

1　メニューバー
メニューを表示します。

2　ツールバー
ツールボタンを表示します。プルダウンメニューの中から、使用頻度の高いコマンドをアイコン表示（ツールボタン）します。

3　アイコンバー
登録したアプリケーションソフトのアイコンとタイトルを表示します。最大 26 個登録できます。
アイコンをダブルクリックすると、アプリケーションソフトが起動します。

画像を扱うアプリケーションソフトの場合は、画像ファイルをアイコン上にドラッグ&ドロップすると、アプリケーションが起動します。
右クリックすると、フローティングメニューを表示します。

P.86「他のアプリケーションを利用する」

4 サムネイル表示領域

サムネイル（小さな絵）を表示します。「全てサムネイル表示」を選択すると、サムネイル画像データのない画像も全てサムネイル（小さな絵）で表示します。
リコーデジタルカメラで記録した静止画の画像および音声、動画のサムネイル枠は紫色で表示されます。

P.21「サムネイル表示領域」

5 フォルダ表示領域

フォルダを表示します。
フォルダを選択しコピー先のフォルダへドラッグ&ドロップすると、フォルダをコピーできます。
フォルダを選択し移動先のフォルダへ Shift キーを押しながらドラッグ&ドロップすると、フォルダごと移動できます。
右クリックすると、ショートカットメニューを表示します。

6 マウスで境界線をドラッグすると、フォルダ表示領域とサムネイル一覧画面または検索バー領域の表示割合を変更できます。

7 検索バー領域

キーワードやメモに含まれる文字列を指定して［検索開始］をクリックすると、指定したファイルを検索します。
［解除］を選択すると、検索を解除し、全てのサムネイルを表示します。
右クリックすると、ショートカットメニューを表示します。

8 メモ検索欄

文字列を入力して、［検索開始］をクリックすると、指定した文字列を含むメモが設定されているファイルを表示します。

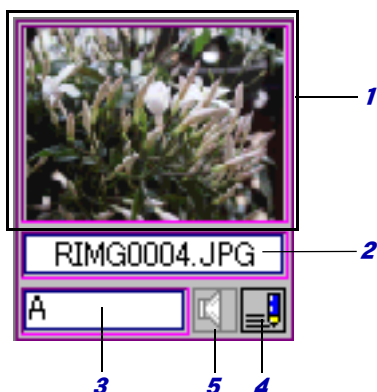
P.52「メモで検索する」

9　キーワードボタン

キーワードボタンを選択して、［検索開始］をクリックすると、選択したキーワードが設定されているファイルを表示します。

P.51「キーワードで検索する」

サムネイル表示領域

サムネイル表示領域には画像だけでなく、ファイル名や撮影日など、画像に関する情報も同時に表示されます。

1　サムネイル表示

画像、音声、動画ファイルのサムネイルを表示します。

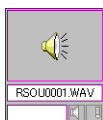
画像ファイル

ダブルクリックするとビューアーが起動し、画像補正、画素数変更、トリミング、減色、表示倍率の変更などができます。

 P.65「画像を編集する」

音声ファイル

音声を示すアイコンで表示されます。ダブルクリックすると音声を再生します。

・キーワードボタンが表示されていないときは、フォルダ表示領域と検索バー領域の境界線（P.19 図中の 6）の割合を調整してください。

補足

・動画を再生するには、お使いのパソコンに QuickTime がインストールされている必要があります。

動画ファイル

カメラで記録した動画ファイルは撮影した最初の画像をサムネイル表示します。

それ以外の動画ファイルは、次のような動画を示すアイコンで表示します。

動画ファイル（*.AVI）（*.MOV）をダブルクリックすると QuickTime が起動し動画を再生します。

2　付属情報表示領域

選択した付属情報の種類によってファイル名、撮影者名、撮影日、カメラメモのいずれかを表示します。
付属情報表示領域に撮影日以外の情報が表示されている場合、ダブルクリックすると、ファイル名を変更できます。
付属情報表示領域に撮影日が表示されている場合、ダブルクリックすると、撮影した日時の情報を変更できます。

3　キーワード表示領域

設定されているキーワードを表示します。
サムネイルを選択し、設定したいキーワードのボタンにドラッグ＆ドロップすると、サムネイルにキーワードが設定されます。
ダブルクリックするとキーワードを設定できます。
右クリックすると、ショートカットメニューを表示します。

4　メモ設定有無表示

メモの設定の有無をアイコンで表示します。

　メモが設定されています。

　メモは設定されていません。

ダブルクリックするとメモ入力ダイアログが表示され、メモを入力、変更できます。

5 音声設定有無表示

音声の設定の有無をアイコンで表示します。
リコーデジタルカメラで音声付きで撮影したファイル、アフレコ設定したファイルは、紫色のアイコンで表示されます。

 音声が設定されています。

ダブルクリックすると音声を再生します。

 音声は設定されていません。

・動画ファイルの場合、音声設定のアイコンの位置に次のような動画を示すアイコンが表示されます。